

令和6年7月18日

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）主催の 「SPOD フォーラム 2024」 Connection～これからの学びを考える～開催について

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」（SPOD）は、四国地区の35の国公立大学・短期大学（四国地区に一部の学部等を置く大学を含む）及び高等専門学校によって構成される教職員能力開発の大学間ネットワークで、学生の豊かな学びと成長を支援する実践的力量をもった高等教育のプロフェッショナルを輩出することを目指しています。4県に位置するネットワークコア校を中心に、大学・高専等の教職員の能力開発（FD・SD）のためのプログラムや組織を超えた持続的な相互交流・関係作りの場として毎年 SPOD フォーラムを開催しており、SPOD 加盟校を中心に、例年日本全国の高等教育機関の教職員が参加しています。（昨年度の参加者数：450名）

今年度は、香川大学にて3日間にわたり「SPOD フォーラム 2024」を開催いたします。「Connection～これからの学びを考える～」をテーマとして、様々な FD・SD プログラムのほか、社会学者・東京大学名誉教授・認定 NPO 法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）理事長 上野 千鶴子氏による基調講演、また、FD・SD に関する実践的知識の共有化を目的として、ポスターセッションも開催いたします。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

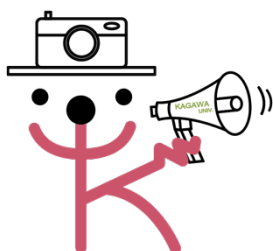
【SPOD フォーラム 2024 Connection～これからの学びを考える～】

主 催：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）／香川大学

日 時：令和6年8月28日（水）～30日（金）

場 所：香川大学幸町北キャンパス内各会場

参加対象者：大学、短期大学及び高等専門学校等の高等教育機関の教職員



➤ お問い合わせ先

○フォーラム概要について

香川大学大学教育基盤センター能力開発部長・教授

松本 洋明 TEL：087-864-2406

E-mail：matsumoto.hiroaki@kagawa-u.ac.jp

○プログラムの内容、取材について

香川大学教育・学生支援部教育企画課（担当：山田）TEL：087-832-1186

E-mail：gakumu-h@kagawa-u.ac.jp

SPOD フォーラム 2024



Connection ~これからの学びを考える~

Shikoku Professional and Organizational Development Network in Higher Education



SPODフォーラムとは ... 大学等の教職員が自らの能力開発のために役立つ、多種多様で質の高いFD/SDプログラムならびに組織を越えた持続的な相互交流・関係づくりの場を提供します。

日時・場所 **2024年8/28(水) ▶ 30(金)** 香川大学 幸町北キャンパス

主催 四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD) / 香川大学
※本フォーラムの一部は公益財団法人 高松観光コンベンション・ビューローの補助事業の支援を受けています。

参加申込

※事前申込制
(先着順)

SPOD加盟校の教職員限定受付 2024年6月17日(月)正午~7月1日(月)正午
一般受付(SPOD加盟校の方も申込可) 2024年7月3日(水)正午~7月19日(金)正午

申込みはWEBから <https://www.spod.ehime-u.ac.jp>

参加費

SPOD加盟校の教職員 **無料** SPOD加盟校以外の教職員 **10,000円**

特徴 1 多彩な講師陣

先進的な教育改革で知られる大学のトップ、各大学のFDやSDの第一線で活躍する教職員やディベロッパー、職場の人材育成・能力開発分野で活躍するプロフェッショナルなど、多彩かつ魅力的な講師陣をそろえました。

特徴 2 職場で使える実践型プログラム

グループワークを含む講義が数多く開催されます。参加者には、意見を出し合い知を共同で作ることが求められると同時に、職場ですぐに使える実践的なノウハウを持ち帰ることができます。

特徴 3 SDプログラムも多数開講

SPODでは、FD同様にSDに力を入れており、他では体験できないプログラムを数多く開講しています。教育改善に関心のある多くの教職員の方の参加をお待ちしております。

参加者の声

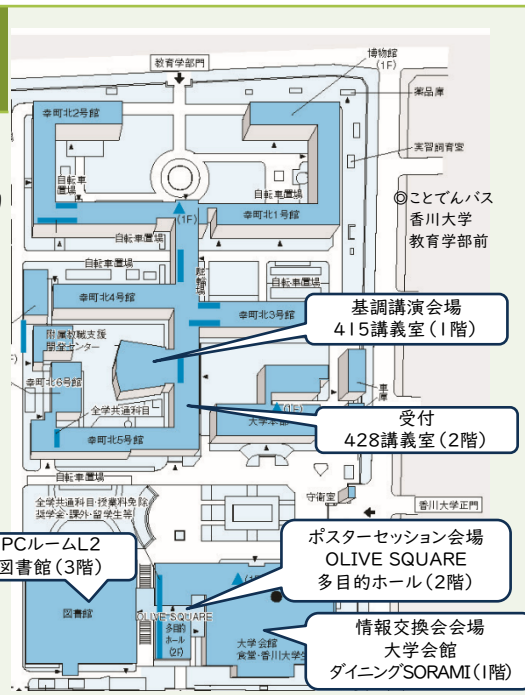
- ・専門分野以外の方と話せる機会があり、豊富な種類のセミナーがあるため、新しいこと、知りたいことが見つけやすいです。
- ・大学の運営に関わるさまざまな立場の方とつながることができました。また、それにより自身の大学を見る視角を広げることができました。



香川大学幸町北キャンパス

香川県高松市幸町1番1号
駐車場はありません。公共交通機関のご利用をお願いします。

- JR利用の場合
高徳線「高松駅」→「昭和町駅」下車 徒歩5分
- 航空機利用の場合
高松空港リムジンバス→「中新町」又は「県庁通り中央公園前」下車徒歩10~15分
その他(バスなど)のアクセス方法は香川大学ホームページからご確認ください。
<https://www.kagawa-u.ac.jp/access/saiwai/>



●お問い合わせ先
四国地区大学教職員能力開発ネットワーク事務局(愛媛大学教育学生支援部教育企画課)
☎089-927-9154 ☐E-mail spod@stu.ehime-u.ac.jp

●当日のお問い合わせ先
香川大学教育・学生支援部教育企画課
☎087-832-1186

開催スケジュール

●各プログラムのシラバスは、こちらからご確認ください。 <https://www.spod.ehime-u.ac.jp/>

全体受付

プログラムを受講する方は、必ず各自の受講初日に全体受付を済ませてください。 全体受付：4号館2階 428講義室

会場	A	B	C	D	E	F
教室	3号館(2階) 321講義室	4号館(2階) 421講義室	4号館(2階) 422講義室	4号館(2階) 423講義室	5号館(2階) 522講義室	5号館(2階) 523講義室
1日目 8月28日(水)	1 13:00~15:00 2801A みんなでDX ～ハンズオン入門編～ 武田啓之(香川大学) 小寺賢志(香川大学) 川瀬 舞(香川大学) ワーク・講義 40名 PCルームで実施	2801B 大学職員の業務における見直しと改善 藤本正己(山口大学) 野口浩輝(香川大学) ワーク・講義 40名	2801C 多様な学生の理解と学生支援 野口 悟(高知大学) ワーク・講義 40名	2801D 設置申請入門～教育組織改革による活性化～ 宮内卓也(高知大学) ワーク・講義 32名	2801E シラバス・授業を改善しよう! 蝶 慎一(香川大学) 西本佳代(香川大学) 佐藤慶太(香川大学) 上月翔太(愛媛大学) 俣野秀典(高知大学) 飯尾 健(徳島大学) ワーク・講義 48名	2801F 心理的安全性の高いクラス運営と教員育成 山中隆史(香川大学) ワーク・講義 48名
	2 15:30~17:30 2802A デジタル時代の カリキュラム編成 中井俊樹(愛媛大学) 講義 150名	2802B 教務経験不問 はじめての 教学マネジメント 坂本規孝(広島市立大学) ワーク・講義 30名	2802C 最新教職法令に基づく 多様な履修相談対応事例 小野勝士(龍谷大学) ワーク・講義 40名	2802D SD担当者研修-計画と 運営の基礎を学ぶ- 竹中喜一(近畿大学) ワーク・講義 30名	2802E ワーク 20名	2802F 障害学生支援の観点から 考える授業の工夫 高橋由子(高知大学) 講義 50名
	17:45~19:00 ポスターセッション	会場: OLIVE SQUARE 2階 多目的ホール				
2日目 8月29日(木)	1 10:00~12:00 2901A トップリーダーセミナー 教職協働vs.教職分担- 大学組織の再考- 杉原 明(工学院大学) 講義 150名	2901B 授業科目数の適正化のために 上月翔太(愛媛大学) ワーク・講義 40名	2901C 学生支援における教職協働 を考える不登校編 杉田郁代(高知大学) 藤巻晃(徳島文理大学) 藤本正己(山口大学) ワーク・講義 40名	2901D 風通しの良い職場をつくる ためにできること 島田みこ(高知県立大学) 浜田昌代(高知大学) 高木佳代子(愛媛大学) 坂本規孝(広島市立大学) ワーク・講義 40名	2901E ルーブリック評価入門 ～考える、つくる、活用する～ 俣野秀典(高知大学) ワーク 40名	2901F ケースを通して考える 中間管理職入門 小方直幸(香川大学) 野口里美(香川大学) 石原卓也(神戸大学) ワーク 20名
	2 13:00~15:00 2902A トップリーダーセミナー 人と組織の関係性- Z世代と管理職- 山崎その(京都外国語大学) 講義 150名	2902B ハラスメント予防のための アサーション 井ノ崎敦子(徳島大学) ワーク・講義 40名	2902C 授業における学生の学習 評価の「つなげ方」 飯尾 健(徳島大学) ワーク・講義 40名	2902D ワーク・講義 30名	2902E テキストマイニング入門 塩川奈々美(徳島大学) ワーク・講義 30名	2902F カリキュラムを通じた 学習成果の評価を考える 竹中喜一(近畿大学) ワーク・講義 40名
	3 15:30~17:30 基調講演 「大学業界は問題だらけ～地方大学のサバイバルのために～」 上野 千鶴子(社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長) 司会進行:高橋 尚志(香川大学) 会場:4号館 415講義室 開催形式:対面開催(登壇者はZoomによるオンライン配信) 200名					
18:00~20:00 情報交換会	会場: 大学会館1階ダイニングSORAMI 会費:3,000円(事前申込み制)					
3日目 8月30日(金)	1 10:00~12:00 3001A 生成AIと歩むこれからの 大学 森木銀河(九州大学) 講義 150名	3001B 電子テキストコンテンツの 制作と授業運用 林 敏浩(香川大学) 講義 40名	3001C 教務が理解しておきたい 法規と最新政策動向 宮林常崇(東京都立大学法人) ワーク・講義 50名	3001D FD担当者のためのFD 企画講座 吉田 博(徳島大学) 塩川奈々美(徳島大学) 杉田郁代(高知大学) 高畑貴志(高知大学) ワーク・講義 40名	3001E 大学教職員のための 教学IR入門 真鍋 亮(愛媛大学) ワーク・講義 40名	3001F 教育・学修支援担当者の ネットワーク構築 石井和也(宇都宮大学) 伊勢崎奈津子(立正大学) 小川紀亜子(植草学園大学) ワーク・講義 50名
	2 13:00~15:00 3002A みんなでDX ～ハンズオン実践編～ 武田啓之(香川大学) 小寺賢志(香川大学) 川瀬 舞(香川大学) ワーク・講義 40名 PCルームで実施	3002B 効果的な授業構成にする ためのIDの使い方 仲道雅輝(愛媛大学) ワーク 24名	3002C 大規模授業における アクティブラーニングの 実践 金西計英(徳島大学) ワーク・講義 40名	3002D ワーク・講義 20名	3002E ゲームで考える 職員間のギャップ 藤巻 晃(徳島文理大学) 野口里美(香川大学) ワーク 30名	3002F 大学職員のための 自己啓発入門 藤本正己(山口大学) 杉原康弘(松山大学) ワーク・講義 32名

ワーク

主にグループワークやペアワーク等を中心としたプログラムです。

講義

主に講義を中心としたプログラムですが、グループワークやペアワーク等が含まれる場合もあります。

ワーク・講義

グループワークと講義を併用したプログラムです。

名

プログラム定員